

# 福島県文学賞受賞者一覽表

第一回(昭和23)〜第七十五回(令和4)

## ◇昭和二十三年度(第一回)

小説賞 「巷の歴史」 影山 稔  
小説賞 「天中軒雲月」 河内 潔士  
詩集賞 「月宮殿」 大谷忠一郎  
歌集賞 「平田良平」 高見 櫛吉  
句集賞 「凍土」 山下率賓子

## ◇昭和二十四年度(第二回)

小説賞 「英雄になりたい男」 津田伸二郎  
詩集、歌集、句集、該当作品なし

## ◇昭和二十五年度(第三回)

小説賞 「夜の刻印」 鈴木 満  
小説賞 「祭の前夜」 北上 健  
小説賞 「風」 野口 一郎  
詩集賞 「三光鳥の歌」 大滝清雄  
詩集賞 「アヌビス」 上野菊江  
歌集賞 「渾沌たる歌集」 清水延晴  
歌集賞 「現実観照」 鈴木竹八  
句集賞 「金星」 坂本雅流  
句集賞 「青胡桃」 黒木野雨

## ◇昭和二十六年(第四回)

小説賞 「魔女」 小像喜代次  
歌集賞 「一路」 一条和一  
句集賞 「板屋」 佐藤六歩  
句集賞 「みちのく抄」 半谷綾子  
佳作小説 「秋桜」 河畔中代  
佳作詩集 「白い花の咲く樹」 加藤道夫

## ◇昭和二十七年度(第五回)

小説及び戯曲 小説賞 「岩間芳樹ラジオドラマ選集」 岩間芳樹  
文学賞 「棚」 文学賞 「地熱」 内藤正泰  
文学賞 「山太郎」 田中賢介  
俳句の部 文学賞 「鹿の子紋」 服部童村  
文学賞 「山河の果て」 岡和田天河水  
文学賞 「琴」 山倉茂樹  
文学賞 「冬木」 渡辺又由  
文学賞 「冬木」 藤村多加夫  
(菅野謙三)

## 詩の部

準賞 「炎の唄」

上田令人

## ◇昭和二十八年度(第六回)

詩の部 文学賞 「童話」 木村常利  
文学賞 「童子記」 加藤道夫  
短歌の部 文学賞 「朴の花」 国分津宜子  
文学賞 「汗」 安斎 一

俳句の部 文学賞 「鮭」 紺野 杜山  
文学賞 「蟬脱」 渡辺 又由  
民報奨励賞 小説一席 「反吐」 西本秀巳  
二席 「小さな異端者」 堀江泰紹  
三席 「馬市」 舘島武夫  
児童文学 「ギンのはなし」 堀河康吉  
佐藤久子

◇昭和二十九年(第七回)

小説の部

準賞「盗み」 佐藤久子

準賞「敵」 加藤 弓 (古宇田善二郎)

詩の部

文学賞「感傷地帯」 渡辺秋哉

短歌の部

文学賞「安太多良」 浦井 伝

準賞「櫓の木」 渡辺幸夫

俳句の部

文学賞「坂」 平 斗羅夫 (寅雄)

文学賞「女髪」 菲沢あき子

◇昭和三十年(第八回)

小説の部

文学賞「田植帯」 公家 裕

文学賞「おぼあちゃん」 佐藤久子

奨励賞「心月抄」 林 暁子

奨励賞「奥州自潰」 河野広高

奨励賞「仔細羊せり市の巻」 安斎宗司 (細羊先生行状記のうち)

詩の部 該当なし

短歌の部

文学賞「構図」 作山暁村

俳句の部

準賞「病涯」 鹿山隆濤

準賞「農婦」 阿部浪漫子

青年学級文学奨励賞

小説の部「都塵」

詩の部「墓塚」 塵人同人会

俳句の部「花苺」 佐藤一三

◇昭和三十一年(第九回)

小説の部

文学賞「猿湯」 川田 竜 (川保善二郎)

準賞「分家」 熊田保市

奨励賞「壁の花」 南 浅二郎 (伊藤誠一)

詩の部

文学賞「蝶の記憶」 三谷晃一

文学賞「防風林」 齋藤庸一

文学賞「崩雪」 熊木英乃 (ヒメ)

準賞「再起」 村上麻喜緒 (喜重)

文学賞「紵紐」 矢部 居中 (秀文)

俳句の部

小 説「二人」 齋藤忠一

俳 句「石工」 石橋慶三

青少年文学奨励賞

文学賞「結句」

小説の部

◇昭和三十三年(第十回)

小説の部

文学賞「麻実子誕生」 南 浅二郎

準賞「暗い地図」 真崎 浩

奨励賞「雪の墓」 宮山しげ子

詩の部

文学賞「氷河を横ぎる蟬」 高橋新二

準賞「山の家」 長谷部俊一郎

準賞「鬼火」 中濁寿美子

短歌の部

準賞「現代襦袢派」 草野比佐男

奨励賞「秋思」 佐原英子

奨励賞「十年」 永山 力

俳句の部 該当なし

青少年文学奨励賞

詩 「悲哀」 佐久間衛雄

短 歌「初心集」 角田昭男

俳 句「少年期」 川島忠夫

◇昭和三十三年(第十一回)

小説の部

文学賞「二枚の板」 会津凡児 (長嶋恒義)

奨励賞「天井機敷」 岩野喜三郎

奨励賞「虚しい人々」 織田 浩 (佐藤佑一)

奨励賞「結婚記念日」 佐山寿彦 (佐藤寿樓)

詩の部

準賞「若い青年」 川上春雄

奨励賞「昇天祭」 本田俊夫

奨励賞 「童子記」

蛭原由起夫  
(村野井幸雄)

短歌の部

文学賞 「自然律」

服部童村

文学賞 「求道」

唐橋秀子

文学賞 「胡桃抄」

野崎梅子

奨励賞 「馳獲りの歌」

角田一男

文学賞 「驕子句集」

遠藤驕子  
(徳重)

文学賞 「暦日」

渡部柳春

文学賞 「虚栄の歌」

岑 伸六

文学賞 「秋雨」

佐藤三恵子

文学賞 「急流」

角田昭夫

文学賞 「証拠不在」

岩野喜三郎

文学賞 「種牡綿羊」

安斎宗司

奨励賞 「ある民謡伝」

織田 浩  
(佐藤佑一)

文学賞 「青き嵐」

大友文樹

文学賞 「青き嵐」

佐藤汀花  
(生知)

文学賞 「鑑苔」

志村惇夫  
(重憲)

俳句の部

文学賞 「松籟」

矢村蕉風  
(昇三郎)

文学賞 「阿武隈」

永山倉造

文学賞 「祈り」

佐藤千恵子

文学賞 「石井育子詩集」

石井育子

文学賞 「追われるもの」

真崎 浩

文学賞 「蝙蝠に食われた」

蛭田一男

文学賞 「受胎」

上田令人

文学賞 「嵐」

菊地啓二

文学賞 「青嵐」

渡辺 悦

文学賞 「坑壁」

根本怜子

文学賞 「春蘭」

佐々木一空  
(久喜)

文学賞 「夏と秋の兄弟」

伊藤芳樹

文学賞 「早春」

佐藤武弘

文学賞 「栄光の人々」

三沢博善

文学賞 「栄光の人々」

岩野喜三郎

文学賞 「大山学園」

佐山寿彦

文学賞 「つたないファルス」

津島 俊

文学賞 「夜の森」

若松丈太郎

文学賞 「兵士のひさし」

大木志郎

奨励賞 「塔」

柀 立星  
(松永章三)

文学賞 「会津」

川上平太郎

文学賞 「就眠儀式」

草野比佐男

文学賞 「地熱」

飯村 仁

文学賞 「うすもの」

森山 翠

文学賞 「喫泉」

小野みつひろ  
(伝)

奨励賞 「架とぶ日」

松村景一路  
(敬一郎)

文学賞 「上京」

菅原一晃

文学賞 「闇の夜の唄声」

中條 厚

文学賞 「夏の碑」

穴戸浩二郎

奨励賞 「ゆきげ」

久留正人  
(大竹正容)

文学賞 「ゆきげ」

上野碩子  
(酒井)

◇昭和三十四年度 (第十二回)

小説の部

文学賞 「栄光の人々」

岩野喜三郎

文学賞 「種牡綿羊」

安斎宗司

奨励賞 「ある民謡伝」

織田 浩  
(佐藤佑一)

文学賞 「青き嵐」

大友文樹

文学賞 「青き嵐」

佐藤汀花  
(生知)

文学賞 「鑑苔」

志村惇夫  
(重憲)

◇昭和三十五年度 (第十三回)

小説の部

文学賞 「追われるもの」

真崎 浩

文学賞 「蝙蝠に食われた」

蛭田一男

文学賞 「受胎」

上田令人

文学賞 「嵐」

菊地啓二

文学賞 「青嵐」

渡辺 悦

文学賞 「坑壁」

根本怜子

文学賞 「春蘭」

佐々木一空  
(久喜)

文学賞 「夏と秋の兄弟」

伊藤芳樹

文学賞 「早春」

佐藤武弘

文学賞 「栄光の人々」

三沢博善

文学賞 「栄光の人々」

岩野喜三郎

短歌の部

文学賞 「会津」

川上平太郎

文学賞 「就眠儀式」

草野比佐男

文学賞 「地熱」

飯村 仁

文学賞 「うすもの」

森山 翠

文学賞 「喫泉」

小野みつひろ  
(伝)

奨励賞 「架とぶ日」

松村景一路  
(敬一郎)

文学賞 「上京」

菅原一晃

文学賞 「闇の夜の唄声」

中條 厚

文学賞 「夏の碑」

穴戸浩二郎

奨励賞 「ゆきげ」

久留正人  
(大竹正容)

文学賞 「ゆきげ」

上野碩子  
(酒井)

◇昭和三十七年度 (第十五回)

小説の部

文学賞 「上京」

中條 厚

文学賞 「闇の夜の唄声」

穴戸浩二郎

文学賞 「夏の碑」

久留正人  
(大竹正容)

奨励賞 「ゆきげ」

上野碩子  
(酒井)

文学賞 「山に生きる」  
長谷部俊一郎  
準賞 「呼吸」  
柊 立星  
(松永章三)

準賞 「心耳抄」  
佐久間利秋

短歌の部

文学賞 「深雪」  
唐橋秀子

準賞 「列島奴隸船」  
波汐 国芳

準賞 「花蕊」  
松田 享

奨励賞 「機械の中の声」  
矢吹磯次

俳句の部

準賞 「夏井川」  
山名菅村  
(隆之)

短歌 「赤胴」  
鴨 顕隆

◇昭和三十八年度 (第十六回)

小説の部

文学賞 「嫁革命」  
広沢康郎

準賞 「霜柱」  
渡辺義昭

奨励賞 「たがの中の愛」  
井戸川栄子

詩の部

準賞 「風の中へ」  
安部 一之

奨励賞 「カメレオンの悲しみ」  
斎藤 孝

短歌の部

文学賞 「冬の風」  
飯村 仁

文学賞 「こみち」  
小林きく

俳句の部

文学賞 「風の手帳」  
松村景一 路  
(敬一郎)

準賞 「星座の秩序」  
江川千代八  
奨励賞 「紅蕪」  
近野真砂子  
(真砂)

◇昭和三十九年度 (第十七回)

小説の部

文学賞 「蝮の家」  
蘭部 一郎

準賞 「溺死」  
渡辺茂代子

奨励賞 「国境守備隊物語」  
佐々木謙次

奨励賞 「碧い石」  
高橋八重子

詩の部

文学賞 「天啓」  
柊 立星  
(松永章三)

奨励賞 「カバンジヤの峯」  
水野谷世界  
(カネ子)

短歌の部

文学賞 「草屋根」  
黒須忠一

準賞 「影絵」  
大村武一

文学賞 「カキ屋ぐらし」  
山口水青  
(茂樹)

準賞 「犬櫓の鈴」  
柳田 葆光  
(新一)

青少年文学奨励賞  
小 説 「借家生活の記録」  
栗原平夫

◇昭和四十年 (第十八回)

小説の部

文学賞 「母娘」  
渡辺茂代子  
(箭内洪一郎)

準賞 「罨の中のファンタジー」  
亜木洪一

奨励賞 「病葉」  
五十嵐智恵子  
(晋原)

詩の部

文学賞 「蝶と羊歯」  
蛭原由起夫  
(村野井幸雄)

準賞 「菜菔の言葉」  
青木郁子  
(高橋正子)

奨励賞 「伊勢明弘詩抄」  
伊勢明弘  
(明次)

短歌の部

文学賞 「幽心抄」  
富田 吟秋  
(博見)

準賞 「鶯色の芽」  
坪池てい子

奨励賞 「貨車の雪」  
佐藤清重

文学賞 「盆地唱和」  
渡部 柳春  
(春雄)

準賞 「未踏峰」  
田中芙蓉  
(誠)

奨励賞 「洗い髪」  
笹山美津子

◇昭和四十一年度 (第十九回)

小説の部

文学賞 「枸杞と蝮と鴉」  
安斎宗司

文学賞 「花と分校と」  
うめかおる  
(梅宮茂)

詩の部

文学賞 「時間の断章」  
渡辺元蔵

準賞 「声」  
大井義典

奨励賞 「砂の女抄」

短歌の部

文学賞 「素描日日」

準賞 「日照雨」

俳句の部

文学賞 「草の花」

準賞 「生活流抄」

奨励賞 「農家族」

青少年奨励賞

小説 「夏終る」

小説の部

小説の部

◇昭和四十二年度(第二十回)

文学賞 「懲りない男」

文学賞 「かんちよろりん」

奨励賞 「朝子」

文学賞 「盆地」

詩の部

文学賞 「盆地」

文学賞 「盆地」

文学賞 「盆地」

準賞 「農村十二月」

奨励賞 「夜想曲」

短歌の部

文学賞 「雪層」

準賞 「流離小集」

奨励賞 「光陰」

俳句の部

斎藤政平

金谷正二

角田一男

樋山よしの

後藤迫州

(喜代之助)

高橋静葩

(耕喜)

東谷昭三

東谷昭三

東谷昭三

東谷昭三

東谷昭三

東谷昭三

草野比佐男

渡辺義昭

渡部節子

和田榛二

(渡辺実)

斎藤諭吉

星圭之助

角田一男

安藤善紀

間島勲

間島勲

間島勲

間島勲

間島勲

文学賞 「生活哀歡」

文学賞 「生活哀歡」

準賞 「雪明り」

奨励賞 「放物線抄」

青少年奨励賞

小説 「壁紙」

小説の部

小説の部

文学賞 「黒い穴」

準賞 「ピエロ・ソクラテス」

奨励賞 「花屋の店頭から」

詩の部

準賞 「少年抄」

奨励賞 「サンパンの歌」

短歌の部

文学賞 「冬野」

文学賞 「よしきり」

俳句の部

文学賞 「落日」

準賞 「冬薔薇」

奨励賞 「盆地無音」

小説の部

文学賞 「深い感情」

文学賞 「深い感情」

文学賞 「深い感情」

文学賞 「深い感情」

文学賞 「深い感情」

文学賞 「深い感情」

後藤迫州

(喜代之助)

樋口みよ子

阿部晴男

山本正明

山本正明

山本正明

山本正明

佐々木謙次

江律直

(保坂国嘉)

須田明

須田明

須田明

前田新

穂坂道夫

(菅家長平)

大原良夫

五十嵐茂兵衛

江川千代八

阿部藍子

(あい子)

小島柳水

(安男)

小島柳水

小島柳水

小島柳水

小島柳水

準賞 「陥没」

準賞 「陥没」

奨励賞 「川風に貰ったゴミ」

詩の部

文学賞 「ベッドの上のフーガ」

文学賞 「ベッドの上のフーガ」

準賞 「Q」

奨励賞 「O」

短歌の部

準賞 「足跡」

準賞 「黒き焰」

奨励賞 「稲の花」

奨励賞 「声の底」

奨励賞 「いのち」

俳句の部

文学賞 「鍛冶工日日」

準賞 「苦杯」

奨励賞 「馬の温泉」

奨励賞 「母」

奨励賞 「受精の灯」

小説の部

小説の部 「冬の光線」

目黒ミイ

(みい子)

小川秀年

(八州吉)

成田緑

(歌)

郡司誼

後藤基宗子

大方一義

鈴木栄寿

橋本トク

(とく子)

栗城永好

大石邦子

大島鯨山

(守夫)

菅原道春

(吉村道治)

野崎茂炎

(茂)

滝沢馨子

(見子)

小島柳水

(安男)

小島柳水

小島柳水

小島柳水

小島柳水

辻由子

小説の部 「僕ら劣等生」

詩の部 「この胸の奥より湧き起こるもの」

◇昭和四十五年度(第二十三回)

小説の部

文学賞 「カメが流した涙」 本田礼子  
準賞 「お天気さん」 渡部盛造  
奨励賞 「少年」 吉永 旭  
(加藤進)

詩の部  
準賞 「てのひらほどに」 野口久子  
(田中)

準賞 「三月は奇妙な月」 後藤基宗子  
準賞 「重たい肖像」 穂坂道夫  
(菅家長平)

奨励賞 「小さな蝶」

奨励賞 「樹と水」

奨励賞 「青春气流」

文学賞 「雪野」 国分紫峰  
(弥次郎)

奨励賞 「ぼたるの宿」 大谷山女  
(小林千恵子)

奨励賞 「只見川」 横田 拓  
(菅家誠)

奨励賞 「冬の卵」 星 陽子  
(排句の部)

円谷智宣  
(上崎健吾)

日下伸子

本田礼子

渡部盛造

野口久子  
(田中)

後藤基宗子  
穂坂道夫  
(菅家長平)

高原木代子

吉田高明

二上英朗

大谷山女  
(小林千恵子)

横田 拓  
(菅家誠)

星 陽子

柄窪 浩

準賞 「雪解」

準賞 「妻の掌」

奨励賞 「櫓」

奨励賞 「余日」

◇昭和四十六年度(第二十四回)

小説の部

文学賞 「ほくにはさっぱりわからない」 加藤たけし  
準賞 「寂しさの季節」 高坂光憲  
準賞 「川へ」 神 武夫  
準賞 「プロクタの涙」 君島 整

奨励賞 「ハーモニカ長屋」 吉田耕人  
(瑛珈瑠)

詩の部

文学賞 「木の中をどうの房が」 有我祥吉  
準賞 「大地の歌」 星 圭之助  
奨励賞 「黄昏に告ぐ」 高坂光憲  
奨励賞 「ニユースの色」 吉田耕人  
(瑛珈瑠)

短歌の部

準賞 「白き花」 長嶺力夫  
準賞 「エニセー河」 渡辺利文  
準賞 「道程」 仁平次敏  
準賞 「保健婦の歌」 田中京子  
奨励賞 「惑ひの日」 酒井義勝

文学賞 「空よ海よ」  
(排句の部)

宮中 健  
(慶徳健)

小林雪柳  
(小林勇三)

山崎秀夫

斎藤芳男

加藤たけし

君島 整

有我祥吉

星 圭之助

高坂光憲

長嶺力夫

渡辺利文

仁平次敏

準賞 「秋さくら」

奨励賞 「消えざる虹」

◇昭和四十七年度(第二十五回)

小説の部

準賞 「葦の根の力のようなもの」 小川秀年  
準賞 「木蓮の歌」 菊田 智  
奨励賞 「般若」 鈴木麗子  
(木村)

奨励賞 「魅せられた領域」 鈴木淑子

文学賞 「妖宴」 志摩杏一  
(斎藤武)

準賞 「受胎前夜」

奨励賞 「わかれ」

短歌の部

文学賞 「平沙」 佐藤 博  
文学賞 「砂時計」 川上重明  
準賞 「孤寂なる発光体」 間島 勲  
奨励賞 「日照雨の後」 黒沢昭二

文学賞 「発破音」 結城良一  
文学賞 「いのちあるさへ」 鹿山隆濤  
(隆)

奨励賞 「今年竹」 石原三起子  
奨励賞 「王冠胸に」 斎藤 一

笹山美津子

八牧美喜子

中野孝夫

小川秀年

菊田 智

鈴木麗子  
(木村)

鈴木淑子

志摩杏一  
(斎藤武)

吉田隆治

布川忠夫

佐藤 博

川上重明

間島 勲

黒沢昭二

結城良一

鹿山隆濤  
(隆)

石原三起子

斎藤 一

◇昭和四十八年度(第二十六回)

小説・脚本の部

文学賞 「椿の系譜」 吉岡 棟一  
文学賞 「夕焼ける眺め」 小川 秀年  
奨励賞 「蚊帳の中」 須田 明  
奨励賞 「老女」 池 奈美枝  
(小池圭子)

詩の部

文学賞 「夢・現実」 小川 琢士  
準賞 「戦跡歴訪」 柴田 武  
奨励賞 「深い海の魚」 浜津澄男

短歌の部

準賞 「窓の所在」 加藤 八郎  
準賞 「転地」 大石 邦子  
奨励賞 「紫霄」 五十嵐滯子  
奨励賞 「鋏の柄」 鈴木結志  
奨励賞 「鉢山の子ら」 阿部元子  
青少年文学奨励賞 「明日こそ」 有芽都詩解流  
(梅津卯)

俳句の部

準賞 「花桐」 菊地 孜乃  
(シノ)

準賞 「一滴の灯」 西島三叉水  
(康)

準賞 「海の如き眸」 菅原道春  
(吉村道造)

準賞 「返り花」 唐橋 秀子

◇昭和四十九年度(第二十七回)

小説・脚本の部

文学賞 「小さな旅」 小杉浩策  
準賞 「鉛の城郭」 鈴木淑子  
青少年文学奨励賞 「不良少女」 橋 さゆり  
(河越)

詩の部

準賞 「雑木林」 大河内 一郎  
準賞 「風は記憶へと」 太田隆夫  
奨励賞 「私の詩集」 池田フサ  
青少年文学奨励賞 「夜のはじまりに」 菊地初江

短歌の部

文学賞 「風丘」 若狭マサ  
文学賞 「銀紙のふね」 大谷山女  
(小林千恵子)

俳句の部

文学賞 「白道」 阿部登世  
(菅野トヨ)

文学賞 「風雲」 佐藤 浩子  
(正二)

準賞 「石工の唄」 石橋 林石  
(慶三)

奨励賞 「牡丹雪」 大森久慈夫  
(喜安)

奨励賞 「農一途」 山口瑞穂

◇昭和五十年年度(第二十八回)

小説・脚本の部

準賞 「父を継ぐ子」 佐藤光良  
準賞 「或る日」 松浦丹次郎  
(二義)

詩の部

準賞 「カテナ・デ・アモール」 大河内 一郎  
奨励賞 「河童の棲む世界」 渡部博之

短歌の部

青少年文学奨励賞 「夜明け前」 佐藤千絵  
青少年文学奨励賞 「夕暮れの時」 綿引雪子  
青少年文学奨励賞 「現在の自分には」 大原茂子

俳句の部

文学賞 「石の声」 青木 郁子  
(高橋正子)

文学賞 「青蟬抄」 佐藤嘉金

奨励賞 「樹氷」 石川 順承

奨励賞 「瀨音」 川上 隆司

奨励賞 「挽歌」 鈴木 武

文学賞 「楨立てり」 伊藤蛙浪子  
(吉夫)

文学賞 「山背風」 門馬碧川子  
(政隆)

準賞 「桃花村」 大森久慈夫  
(喜安)

奨励賞 「渾身」 佐藤左重

奨励賞 「旬日記より」 高岡伸作

◇昭和五十一年度(第二十九回)

小説の部

準賞 「難転の実」 佐藤志佐  
(菅野シサ)

詩の部

文学賞 「会津俚耳覚え」 竹内智恵子  
奨励賞 「双葉と風」 青戸かいち  
(可)

奨励賞 「天の少女たち」 鈴木八重子  
奨励賞 「幻想動物園」 みつらひろこ  
(根本洋子)

奨励賞 「回路」 広川元乃  
奨励賞 「昼下がりの風景」 川田敏子

奨励賞 「想い」 石沢義子  
奨励賞 「暑い日」 作山弘

準賞 「影法師」 田代平  
(佐藤)

準賞 「ゆらく灯」 斎藤くに子  
奨励賞 「炎」 石田路花  
奨励賞 「夏草の丘」 梅原正賢  
奨励賞 「野火」 石井滯  
(サメ)

俳句の部  
文学賞 「地吹雪」 富岡秀夫  
文学賞 「緋連雀」 大森久慈夫  
(喜安)

準賞 「母の影」 近野真砂子  
(真砂)

◇昭和五十二年度(第三十回)

小説の部

準賞 「一人乗務」 池田義弘  
奨励賞 「追儺の灯」 秋葉しげ子  
奨励賞 「春夏秋冬」 矢部文  
奨励賞 「神出する日」 内山健

詩の部

文学賞 「黄昏は今日も灰色」 渡部盛造  
準賞 「落陽」 堀川喜美子  
奨励賞 「梨の木の下で」 林 崗郎  
(鈴木計廣)

奨励賞 「あるピアニストの肖像」 瀨川倫弘  
奨励賞 「ある内的世界」

文学賞 「線」 大井義典  
準賞 「まちとむらのほぎまで」 阿曾十喜子  
奨励賞 「拾の詩篇』抄」 安斎良夫  
奨励賞 「田園」 長根智子  
奨励賞 「青春の時」 吉田りつ子  
奨励賞 「青春の陰」 佐藤純子  
奨励賞 「時」 中田千代美

文学賞 「漂泊者」 田代平  
(佐藤)

準賞 「すがる」 小森 要  
準賞 「流木抄」 永井幸雄

俳句の部  
準賞 「ルオーのキリスト」 坂本玄々  
(政直)

準賞 「吠える首」 穴戸祥二  
準賞 「顎力」 佐藤左重  
奨励賞 「児童」 高橋栄子  
奨励賞 「ろりばた」 馬場移山子  
(春)

◇昭和五十三年度(第三十一回)

小説の部

文学賞 「旅のおわりに」 堀川喜美子  
奨励賞 「陽落つるとも」 瀨川倫弘  
奨励賞 「求職時代」 城崎次郎  
(岡部勇)

詩の部

奨励賞 「執念」 荒井昭武  
奨励賞 「手紙」 高橋秀紀

準賞 「絵に描いた町」 鈴木八重子  
準賞 「陸前浜街道」 郷 武夫  
奨励賞 「冬の陽」 木川保子  
奨励賞 「湖のある村」 大越領次郎  
(大越鍊)

奨励賞 「ふるさとの詩」 古山一郎  
奨励賞 「いわきの風物」 植田ヨネ子  
奨励賞 「ついで」 志賀浩子

準賞 「雪の鈴」 佐原英子  
準賞 「緑陰」 星 陽子  
奨励賞 「風景」 長岡成子

俳句の部  
準賞 「金色の鴉」 田中一荷水  
(田中秀雄)

準賞 「蕃薇潔齋」  
末永有紀  
(五島四女子)

奨励賞 「海軍少年兵」  
岩木太郎  
(片寄唯夫)

奨励賞 「牛歩」  
矢流留吉

奨励賞 「田螺の道」  
三瓶万寿  
(三瓶マス)

◇昭和五十四年度(第三十二回)

小説の部

文学賞 「赤い雪」  
鈴木計廣

準賞 「或る伐採手」  
安成昭夫

奨励賞 「新入生歓迎マラソン」  
遠藤 光

奨励賞 「逢瀬川」  
伊藤愛子  
(伊藤愛)

詩の部

準賞 「遅いプロポーズ」  
篠山雄三

準賞 「模型飛行機」  
阿部正栄

奨励賞 「しっぽがあんよに  
ならないの」  
鈴木みつこ

奨励賞 「パネ」  
今立麻木  
(今立香代子)

奨励賞 「愛のさかない木」  
高原志乃婦  
すずきいくこ  
(鈴木郁子)

短歌の部

準賞 「坂のみち」  
斎藤治子

準賞 「埋れ火」  
稲垣一恵  
(稲垣かずへ)

奨励賞 「陽だまり」  
小野トミ子

奨励賞 「功子」  
柏木 茂

俳句の部

文学賞 「女帯」  
田中一荷水  
(田中秀雄)

準賞 「屋敷神」  
斎藤 一

奨励賞 「風花」  
園部四郎

奨励賞 「風の音」  
原唯早夫  
(原 勲)

青少年賞 「春夏秋冬」  
斎藤みゆき

◇昭和五十五年度(第三十三回)

小説の部

準賞 「ダート・ゲーム」  
水田真理  
(半沢真理)

準賞 「聴診器」  
渡辺清彦

奨励賞 「翔べ！太陽の子ら」  
さとうもとかつ  
(佐藤源勝)

奨励賞 「初音」  
関河 惇  
(石井重衛)

詩の部

文学賞 「童戯考」  
太田隆夫

準賞 「名前」  
降矢トヨ

奨励賞 「遺失物白書」  
種 茂樹  
(高木茂子)

奨励賞 「冬の火花」  
小林きく  
(小林キク)

青少年賞 「あてのない迷路」  
宇野原みつ

短歌の部

文学賞 「羊の旋律」  
高橋正夫

準賞 「銀杏樹の四季」  
佐藤輝子

準賞 「雪のまつり」  
白鷺文彦

奨励賞 「風の町」  
斎藤美和子

準賞 「桜の実」  
金森鉄蕉  
(金丸安宏)

準賞 「指の燈台」  
岩木太郎  
(片寄唯夫)

奨励賞 「峠」  
須田帆雪  
(須田正一)

奨励賞 「雁風呂」  
西山春潮  
(西山新造)

奨励賞 「冬銀河」  
渡部文男

青少年賞 「白い夏」  
齋藤升美

◇昭和五十六年度(第三十四回)

小説の部

文学賞 「れんの譜」  
脇坂吉子

準賞 「夏の終りに」  
竹内ゆき

奨励賞 「わが苦惱は果てなく」  
星 啓介

青少年賞 「山の寺」  
斎藤芳子

青少年賞 「海鳴り」  
渡辺千香子

文学賞 「散文詩集 象形文字」  
長久保鐘多  
(長久保博徳)

準賞 「燃えきらない部分」  
菅野怜子

奨励賞 「左廻りのバラ時計」  
二上英朗  
(吉田英朗)

青少年賞 「求めるものは」  
有我トモ

短歌の部

準賞 「あらくさ」  
準賞 「遙かなる道」

奨励賞 「山恋ひ」  
石本英子  
(石本ヒツ)

青少年奨励賞 「青い夢を見た午後」  
紺野美菜子

文学賞 「炎昼の絹豆腐」  
小林雪柳  
(小林勇三)

準賞 「楳」  
蓬田代宇  
(蓬田ヨウ)

奨励賞 「瘤櫛」  
樋口道三  
安齋くみ子

◇昭和五十七年度(第三十五回)

小説の部

文学賞 「稚ない春」  
橋本二三子

準賞 「腹の虫」  
橋本武

奨励賞 「斜めの村」  
橋本武

文学賞 「般若」  
榎 さわ子  
(佃牧子)

準賞 「海の狐」  
みづらひろこ  
(根本洋子)

奨励賞 「乾いたひかりの中に」  
鈴木美沙

奨励賞 「卯の花」  
おさたけし  
(長浜久雄)

青少年奨励賞 「暑すぎた夏」  
静 未生  
(渡辺明美)

短歌の部

準賞 「冬の粒子」  
石川 博

準賞 「冬韻唱」  
矢吹磯次

奨励賞 「雪明り」  
渡辺和枝

奨励賞 「潮風」  
松田静江

奨励賞 「くれない」  
菅野朝子

文学賞 「朝の蟬」  
末永有紀  
(五島四女子)

奨励賞 「木守柿」  
小室幽風  
(小室実)

奨励賞 「花蔓」  
西牧風春  
(西牧重吉)

奨励賞 「砂の足痕」  
遠藤とみじ  
(遠藤富二)

奨励賞 「来し方」  
野木與情  
(野木与四郎)

奨励賞 「栗花」  
白岩けい子

◇昭和五十八年度(第三十六回)

小説の部

文学賞 「無情山脈」  
安成昭夫

準賞 「退職」  
岩瀬一美  
(増子二美)

青少年奨励賞 「大阪貧乏物語」  
ルガ鳴る

青少年奨励賞 「ルガ鳴る」  
石川鈴子  
(石川啓子)

青少年奨励賞 「初恋一万里子」  
秋葉絹子

青少年奨励賞 「朝焼けの海」  
中村有紀子

準賞 「スーパの沼」  
浜津澄男

準賞 「三角地帯」  
おさたけし  
(長浜久雄)

奨励賞 「母の海」  
加藤一好

奨励賞 「我へそしてあなたへ」  
渡部貞美

青少年奨励賞 「母からの伝言」  
薄井奈加子

青少年奨励賞 「救世主」  
久間泰賢

文学賞 「冬の虹」  
大石邦子

準賞 「酸性土」  
佐藤正喜

奨励賞 「揺曳」  
鈴木こなみ  
(鈴木小澗)

奨励賞 「二本松箆筒」  
江口嘉一

準賞 「朝桜散る」  
竹林 仁

準賞 「母の園」  
杉本文彦

奨励賞 「病蚕」  
関根栄三郎  
(関根栄蔵)

奨励賞 「寝虫の夢」  
鈴木虚峰  
(鈴木三郎)

◇昭和五十九年度(第三十七回)

小説の部

準賞 「裸の村」  
橋本 武

奨励賞 「光陰」  
水戸よし信  
(水戸嘉信)

準賞 「落葉の頃」  
奨励賞 「居平の吊橋」  
奨励賞 「木乃伊闇唄」

青少年賞 「鏡と肖像画」  
青少年賞 「風見鶏」  
奨励賞 「斎藤夕起子」  
高橋俊章

準賞 「天秤に揺れる子等」  
賞 「天津民俗の詩」  
山木ミホ子  
渡部つとむ  
(渡部元貞)

奨励賞 「断章」  
奨励賞 「さくろ」  
奨励賞 「風花の村」  
門馬政広  
大島ミトリ  
あんざいのりこ  
(安斎典子)

青少年賞 「美学」  
青少年賞 「百姓になりたい」  
奨励賞 「太郎の思い出」  
橋 亜希  
佐々木義史  
須田麻智子

準賞 「白き遠景」  
短歌の部  
吉野いさ緒  
(吉野いさお)

準賞 「たまゆら」  
奨励賞 「青き果実」  
松崎禮子  
小山祐次郎  
(小山弘祐)

奨励賞 「埋火」  
俳句の部  
遠藤純子

文学賞 「北国の詩」  
石田雲瀨  
(石田泰嗣)

準賞 「櫻前線」  
八牧美喜子

奨励賞 「掌父の形見」  
大岐宗房  
(大岐正房)

青少年賞 「桔梗の蕾」  
斎藤えみ

準賞 「いつまでも立ち去れ  
ない観客のように」  
江島 新  
(加藤風雅男)

奨励賞 「ターニング・ポイント」  
辻 由子  
森 明日香  
青少年賞 「ピアノ協奏曲」  
青少年賞 「尻屋崎の白い鳥」  
青少年賞 「河鹿沢」  
渾 沌  
(水野修)

文学賞 「貧農記」ーわが鎮魂  
前田 新  
沢田 静子  
渡邊 信  
敷内ミエ子

奨励賞 「凍裂」  
奨励賞 「卓上鈴」  
奨励賞 「夢伝説」  
山辺かおり  
三浦陽子

準賞 「わが花の記」  
文学賞 「櫓門軌道」  
佐藤春夫  
石本英子  
(石本ヒデ)

奨励賞 「銀色の笛」  
後藤千代乃  
(後藤千ヨ)

俳句の部  
文学賞 「氷る機関車」  
池田義弘  
準賞 「絵すだれ」  
縦山ひろ子  
(縦山ひろ)

奨励賞 「花さくろ」  
鈴木紀美  
喜占まさと  
(喜占正人)

奨励賞 「狼子台」  
喜占まさと  
(喜占正人)

青少年賞 「山間のまちより」  
畔上裕子

文学賞 「跡とり」  
橋本 武  
奨励賞 「阿賀の朝風」  
斉藤徳寿  
奨励賞 「漆の臭い」  
細谷 清  
奨励賞 「風塵」  
長谷部 精  
(長谷部澄朗)

青少年賞 「紫陽花物語」  
鈴木智子  
奨励賞 「ジヨパンニのように」  
馬 太朗  
(佐々木義史)

文学賞 「辺境」  
阿部正栄  
奨励賞 「座標」  
牧 一人  
(大越 弘)

奨励賞 「紫蘇の花」  
江田恵美子  
奨励賞 「野にゆれて」  
小針 伸  
(小針伸)

青少年賞 「硝子の心」  
安斎知江子

奨励賞 〔宇宙〕 大空雅子  
(横澤純子)

青少賞年 〔太陽のない午後〕 関根明美

奨励賞年 〔あこがれ〕 矢吹貞子

短歌の部

準賞 〔岩代林道〕 千田節生

奨励賞 〔曆程〕 福田利夫

奨励賞 〔海辺の四季〕 高橋友子

奨励賞 〔寒椿〕 織内広子

俳句の部

準賞 〔鐘の波紋〕 若林紫霞  
(若林あい子)

準賞 〔花芒〕 上野白夜  
(上野詔)

奨励賞 〔填輪の口〕 沢 草二  
(金沢良二)

奨励賞 〔揚羽蝶〕 鈴木篁河  
(鈴木康三)

奨励賞 〔菊日和〕 佐藤俊子

青少賞年 〔夕映えの構図〕 三浦純子

詩の部

文学賞 〔奇妙な容器〕 齋藤 貢  
(齋藤貢)

文学賞 〔ゆるる家〕 鈴木八重子

奨励賞 〔世界は終わらない〕 藤井智子

奨励賞 〔稲作りからの話(II)〕 佐々木勝雄

青少賞年 〔脳の次元〕 湯田正利

奨励賞年 〔月光〕 佐藤節子  
(宗像久美子)

短歌の部

文学賞 〔座標移動〕 栗城永好

準賞 〔雪〕 田村由岐

奨励賞 〔日々のかたみに〕 今泉晓美

奨励賞 〔片あしの虹〕 大木千代

文学賞 〔瘤のある木〕 小室幽風  
(小室実)

◇昭和六十三年度(第四十一回)

文学賞 〔忍冬の翡翠〕 吉松 博  
(角田伊一)

文学賞 〔乱蝶譜〕 角田悦哉

奨励賞 〔見知らぬ窓〕 渡辺寛司

奨励賞 〔海を渡った無窮花〕 荻津容子

青少賞年 〔老木〕 佐藤由起子

奨励賞年 〔パースペクティヴ〕 渡辺克哉

奨励賞年 〔人にやさしく〕 平山明美

詩の部

文学賞 〔幻・みちのくのほろ道〕 柴田 武  
(小林キク)

準賞 〔冬のきりぎりし〕 小林きく

奨励賞 〔舟は卷淵を〕 斎藤久夫

奨励賞 〔観音森の鴉啼無礙〕 荻箱崎満寿雄

青少賞年 〔私の家〕 山田きよみ

短歌の部

文学賞 〔峡の雲〕 中川西好幸

準賞 〔山あひの町〕 三浦とく

奨励賞 〔雪降り鴉〕 星 源佐

青少賞年 〔破殻〕 金澤憲仁

文学賞 〔寧日〕 樺山 尋  
(樺山ひろ子)

文学賞 〔風花のこゑ〕 橋本研二  
(橋本賢司)

奨励賞 〔仙人掌〕 江川繁子

◇昭和六十二年度(第四十回)

小説の部

準賞 〔晩春 杜へ〕 辻 由子

準賞 〔どうしようもなかつた男〕 南沢雅司  
(大室宏)

奨励賞 〔坂道〕 齋藤恵子

奨励賞 〔蟬〕 水野 修

奨励賞 〔夏の風〕 桜野 葵  
(塩澤徳子)

奨励賞 「涅槃西風」

安齋南無  
(安齋保志)

奨励賞 「夜の富士」

九島登利  
(九島則利)

奨励賞 「霞」

近藤ちよ  
(近藤チヨ)

奨励賞 「若葉風」

数間幸二

◇平成元年度 (第四十二回)

小説の部

準賞 「雪しろ」

道山昭次

準賞 「雪の日」

高橋秀紀

奨励賞 「共鳴しない音叉」

鈴木智子

奨励賞 「砂貴子」

森 明日香

奨励賞 「少年少女の勲章」

永井美和子

詩の部

準賞 「鏡」

木村孝夫

準賞 「峠の鴉」

大島ミトリ

奨励賞 「たつた一つの細胞であれば」

細谷節子

奨励賞 「卵は夢」

面来理恵子

奨励賞 「七枚の絵」

高橋満藻  
(高橋仁美)

奨励賞 「髪」

平塚弥根子

短歌の部

文学賞 「罌雲」

高橋定吉

準賞 「山家より」

根本惣一

準賞 「柚径」

高橋幸夫

俳句の部

文学賞 「華甲」

笹山美津子

奨励賞 「流水」

八矢北婦郎  
(八矢一司)

奨励賞 「餅花」

後藤青時  
(後藤重造)

奨励賞 「春の音」

佐藤しち女  
(佐藤ひとし)

奨励賞 「朝音」

享本八与  
(窪木享子)

◇平成二年度 (第四十三回)

小説の部

準賞 「大倉川」

大島主税

準賞 「ガラスの峠」

渡辺寛司

奨励賞 「盛岡ジャンクション」

紺野美王

奨励賞 「水族館」

行谷さとみ  
(矢吹典子)

詩の部

準賞 「目のない魚」

高原木代子  
あんざいのり  
(安斉典子)

準賞 「盛夏」

木村徳雄

奨励賞 「炉火余燼」

佐藤友洋

奨励賞 「みつめ」

小沼幸次

文学賞 「槻の丘」

大野敏子  
(杉田敏子)

準賞 「寒菊抄」

水戸米子

奨励賞 「杉の雫」

武藤昭代

奨励賞 「地鳴りすること」

鈴木日奈子

奨励賞 「眠りの儀式」

俳句の部

準賞 「釣行その他」

矢吹厨夫  
(矢吹重造)

準賞 「ほたるぶくろ」

笠井清女

奨励賞 「朴落葉」

柳田亜紀  
(柳田アキ)

奨励賞 「紙風船」

石川文子

奨励賞 「幾山河「カナダ紀行」

大和田とおる  
(大和田徹)

奨励賞 「霜の山」

須田泰司

◇平成三年度 (第四十四回)

小説の部

準賞 「赤いベガサス」

佐藤昌市

準賞 「蛸たちのコヒャン」

荻津容子

奨励賞 「螢の詩」

太田憲孝

奨励賞 「二つの星」

斎藤 聡

文学賞 「掌の果実」

斎藤久夫

奨励賞 「水脈心中論」

和合亮一

奨励賞 「阿武隈の山は花乱舞」

てらうちいさむ  
(寺内勇)

奨励賞 「満員電車」

佐久間 進

奨励賞 「青の歌」

小野田直子

奨励賞 「空と海」

佐藤恵子

短歌の部

文学賞 「篠山」

高坂覚治

文学賞 「風の洞」

星 陽子

準賞 「たんか日誌」  
奨励賞 「夏模様」

俳句の部

準賞 「顎の髭」

準賞 「いつも雪降る」

奨励賞 「田を拓く」

奨励賞 「日傘」

奨励賞 「表具師の四季」

奨励賞 「弓放つ」

◇平成四年度(第四十五回)

小説の部

文学賞 「サマー・クリスマス」  
「結城親朝」小峰  
「結城城まで」

準賞 「曙光」

奨励賞 「水車」

奨励賞 「夢走」

詩の部

文学賞 「椀の音」

準賞 「非海女」

奨励賞 「鬼面蟹の涙」

奨励賞 「大宇宙」

奨励賞 「天穹」

菅野友紀

二瓶聡子

山際草風  
(山際金彦)

高橋静葩  
(高橋耕喜)

佐藤美恵子

寺島さだこ  
(寺島貞子)

坂井まさき  
(坂井正喜)

遠藤めぐみ

中井智彦

吉田雅夫

上田均

新妻澄子

斎藤堪一

穂坂道夫  
(菅家長平)

和合亮一

猪股浩二

遠藤和江

湯村慶子

短歌の部

準賞 「春雷」

準賞 「シャドウボクシング」

奨励賞 「峡の道」

奨励賞 「吹き溜まりの雪」

文学賞 「草木染」

準賞 「蟲」

奨励賞 「雪解川」

奨励賞 「牛の藁」

奨励賞 「弟」  
「木犀の風」

◇平成五年度(第四十六回)

小説の部

準賞 「ファイエスターお  
祭り」

準賞 「巫歌堂田善外伝  
『出奔』」

奨励賞 「遠い日」

奨励賞 「風の吹く丘」

文学賞 「ジャム」

小野寺隆

本田一弘

高野正惟

鈴木ミチ子

鈴木順子

若林紫霞  
(若林あい子)

享本八与  
(窪木享子)

渡辺昭子

遠藤蕉魚  
(遠藤昭三)

益永涼子

大平美香

塚野敬子

太田憲孝

伊藤冴希  
(熊田哲子)

熊坂晃二

和合亮一

奨励賞 「幻影の庭から」

奨励賞 「犬のしつぽ」

奨励賞 「鏡の中のわたし」

奨励賞 「自然界」

奨励賞 「ハネノヲト」

奨励賞 「日常」

奨励賞 「政策」

短歌の部

準賞 「オール・イズ・  
ヴァニティ」

奨励賞 「遠き夕映」

奨励賞 「忘れ潮」

奨励賞 「冬の薔薇」

奨励賞 「深淵」

準賞 「怒濤」

奨励賞 「妻よ」

奨励賞 「花ずおう」

奨励賞 「柩びと」

奨励賞 「川沿ひの町」

奨励賞 「とんぼとり」

奨励賞 「星月夜」

粥塚伯正

萩原高明

三原由起子

市橋恵

三本松絵美

後藤大

吉田幸樹

金澤憲仁

渡辺揚子  
(渡辺静江)

熊本敬子

大関昌子

蓬田弘子

馬目単  
(馬目弘平)

市川一路  
(市川市良)

高野岩夫  
(高野巖)

志比奈和子

大越明美

原一広

鈴木ひろみ

◇平成六年度(第四十七回)

小説の部

準賞 「ある戦争の記録」  
大谷陽子夫人

明石緑郎  
(佃 定雄)

奨励賞 「逕走」  
「ノクターン」

熊坂晃二  
今井旭日  
(鈴木聡美)

青少年賞 「朝月」  
「青空を待ちながら」

尹田春花  
本多宏江

詩の部

準賞 「塔の夢」

粥塚伯正

準賞 「ミルクタイム」

萩原高明

奨励賞 「リンガ・フランカ」

宗像優子

奨励賞 「目的地は、月」

八木文由貴

奨励賞 「蒼い憂鬱」

中野喜代

奨励賞 「時差 その他」

小野瀬礼  
(志賀礼)

短歌の部

文学賞 「わか草の」

本田一弘

奨励賞 「瘦せし蛙」

関根一好

奨励賞 「ある百姓の風景」

新関利雄

奨励賞 「冬の日輪」

齋藤英子

奨励賞 「片曾根山」

渡邊貞勇

青少年賞 「古今／輪廻／美」

星 和之

俳句の部

文学賞 「釣行 その他」

矢吹厨夫  
(矢吹文行)

準賞 「寒牡丹」

大 雪々  
(大竹武)

◇平成七年度(第四十八回)

小説の部

奨励賞 「冬鴉」  
「闇」  
「黄色の手帳」

加藤善次郎  
池田真弘  
古木有美

準賞 「茅屋」

西郷廣弥  
(佐藤傳)

奨励賞 「五〇年目の飛行」

鳴瀬富男  
(渡辺勲)

奨励賞 「狐」

真木颯子  
(高橋尚美)

奨励賞 「夕暮れの誤算」  
「あたしの二年間」

齋藤伸枝  
影山淳子

奨励賞 「四如伝」

渡瀬麻里  
(小池絢子)

詩の部

文学賞 「水棲類」

粥塚伯正

奨励賞 「フィルタア」

辻村 孝

奨励賞 「確かな体温」

児玉裕治

奨励賞 「青い月と黒い猫の夢」

猫乃 司  
(佐藤睦)

青少年賞 「地球」

柳沼由布子

短歌の部

準賞 「日雷」

吉田健一

準賞 「春のきざし」

岡田 稔

奨励賞 「『虎』山砲八中隊の譜

国分信一郎

奨励賞 「地球の風向き」

久保田始子

奨励賞 「白き石楠花」

佐藤幹雄

◇平成八年度(第四十九回)

小説の部

奨励賞 「みどり風」  
「海原」

三原由起子  
馬目 単  
(馬目弘平)

準賞 「大寒の海」

寺島さだこ  
(寺島貞子)

奨励賞 「豊の国」

永瀬十五  
(永瀬洋市)

奨励賞 「田舎路行」  
「カラカンカ」

井上 太  
佐藤紗和子

文学賞 「時機すぎた総括」

太田憲孝

準賞 「みのむし」

真木颯子  
(高橋尚美)

奨励賞 「オリオンの夜」

佐藤雅通

奨励賞 「長女・涼子」

高見沢 功

奨励賞 「DEJYAVU」

水月水鯨  
(小池亜紀)

青少年賞 「白い月」

上川明子

詩の部

奨励賞 「たちちね」

物江秀夫

奨励賞 「七月 豊海橋にて」

山田きよみ

奨励賞 「夢歳月」

澤田和子

奨励賞 「私という人」

大内友美

奨励賞 「アリスと空と明日」

金澤ともえ

奨励賞 「美しいもの」

青木一博

短歌の部

準賞 「冬の鏡」

鈴木みち  
(鈴木ミチ)

準賞 「こぼれ繭」

藤田美智子

奨励賞 「菜苺の実」

木村八重子

奨励賞 「埃及の旅」

今野金哉

奨励賞 「からむしの里」

佐藤喜久司

奨励賞 「夏の曲」

伊藤まどか

準賞 「瓢箪」

遠藤蕉魚  
(遠藤昭三)

奨励賞 「冬銀河」

橋本絹子

奨励賞 「凍土」

増田三果樹  
(増田幸治)

奨励賞 「薔薇の門」

金子秀子

奨励賞 「海―化石の蝶」

佐藤昌市

奨励賞 「花菖蒲」

安齋恭仁子

奨励賞 「夕立日和」

高橋純子

奨励賞 「紫陽花」

安齋美紗子

◇平成九年度(第五十回)

小説・ノンフィクション部門

文学賞 「君はギフチヨウの園を見たか」

角田伊一

準賞 「地方御家人」

高見沢 功

準賞 「さくら あじさい まんじゆしやげ」

境野 米子

奨励賞 「生と死のはざまに生きて」

引地洲夫

奨励賞 「サブウェイ」

藤井いずゞ  
(藤井久美子)

奨励賞 「夜明け前」

平野 景子

詩部門

準賞 「野鳥哀歌3」

加藤善次郎

準賞 「浚渫船」

山田きよみ

奨励賞 「詩篇十」

内池 和子

奨励賞 「蒼い曇り硝子」

渡良瀬まさと  
(小池純子)

奨励賞 「崩壊」

水月水鯨  
(小池重紀)

奨励賞 「少女の抜けがら」

石田 佳子

短歌部門

文学賞 「異邦人」

吉田 健一

奨励賞 「こころ歌ひて」

神久保玲子

奨励賞 「草の葉」

今村 雄之

奨励賞 「生きてしあらば」

石井 辰美

奨励賞 「三步の距離」

星 窓香

俳句部門

文学賞 「會津盆地」

高橋 静菫  
(高橋耕喜)

準賞 「折れ線グラフ」

益永 涼子

奨励賞 「白芍薬」

吉野トシ子

奨励賞 「北窓ひらく」

久里しめ乃  
(面来理恵子)

奨励賞 「小林君の茄子」

永瀬 光平

奨励賞 「三月生まれ」

高橋 香子

◇平成十年(第五十一回)

小説・ノンフィクション部門

文学賞 「十字架」

高見沢 功

準賞 「川柳指南」

吉田健三  
(吉田健一)

奨励賞 「辺境の母性」

氷室 利彦

奨励賞 「雨が降れば」

丹藤 寛子

詩部門

文学賞 「指の家族」

郷 武夫

準賞 「花の音」

斎藤 悠子

奨励賞 「神々の視線」

渡良瀬まさと  
(小池純子)

奨励賞 「青い春にいつぱいの花が咲くと  
いうこと」

よしだ なぎさ  
(吉田なぎさ)

短歌部門

文学賞 「朱」

鈴木 友紀

奨励賞 「海霧」

佐藤 祐禎

奨励賞 「水の迷路」

遠藤たか子  
(遠藤孝子)

奨励賞 「陸封魚」

高橋 俊彦

俳句部門

文学賞 「冬の計算器」

益永 涼子

奨励賞 「浜通り抄 他」

江井 芳朗

奨励賞 「天地一枚」

水上 勇雄

奨励賞 「合唱」

永瀬 優子

奨励賞 「日常」

佐藤 彩

奨励賞 「四季」

大柳 努

◇平成十二年(第五十二回)

小説・ノンフィクション部門

準賞 「ホーム」 成田彩乃 (坂本博子)

準賞 「『春琴抄』を読む その特異な想像的世界とマゾヒズム」 生江和哉

奨励賞 「桃李、山河を越えて―福島島の果物と北政所ねねとの奇縁―」 高橋成典

奨励賞 「風景」 佐久間典子

青少年奨励賞 「小説のように生きたい」 早川みどり

詩部門

準賞 「闇に抱きしめられて」 渡辺理恵 (渡辺理恵子)

奨励賞 「冬の蟬」 片岡節子

奨励賞 「振り返る場所」 菅野裕之

奨励賞 「サイフォン」 芳賀稔幸

青少年奨励賞 「宇宙と地球と」 梅津しずか

青少年奨励賞 「生きている」 武田依子

青少年奨励賞 「死界」 佐々木薫

短歌部門

準賞 「蕎麦屋折々」 高橋俊彦

準賞 「冬の藻」 佐藤祐禎

奨励賞 「忘却曲線」 五十嵐 仲

奨励賞 「谿田」 橋本武一郎

俳句部門

文学賞 「日本の霊場 『鳥帰る』」 宍戸祥二

準賞 「落葉簞」 佐藤昌市

奨励賞 「立夏」 中村 晋

青少年奨励賞 「虹と大河」 熊谷一也

青少年奨励賞 「雨のち晴れ」 鈴木智草

◇平成十二年(第五十三回)

小説・ノンフィクション部門

文学賞 「昇煙」 真木 颯子 (高橋尚美)

準賞 「帰ってきたホロスケ」 永山茂雄

準賞 「故郷『駒止のふもと』に生きて」 湯田梅久

奨励賞 「千年紀」 北川玲子 (齋藤玲子)

奨励賞 「海鳴りの果て」 野本光夫

青少年奨励賞 「魔法」 池添麻奈

文学賞 「未来への峠」 小林きく (小林キク)

奨励賞 「秋の決算」 渡部哲男

奨励賞 「明日になれば」 今泉令子

青少年奨励賞 「ダイナマイトで学校を」 横山千秋

青少年奨励賞 「還らざる日々」 長利有生 (長利ゆうせい)

青少年奨励賞 「水浅葱」 佐藤瑞枝 (みずあせ)

短歌部門

準賞 「木洩れ日」 金澤宏光

奨励賞 「青葉しづく」 志賀朝子

奨励賞 「生きる」 高木佳子

奨励賞 「返り咲き」 上野昭男

青少年奨励賞 「星消えて」 北野澤頼子

青少年奨励賞 「十六歳の雨」 横山千秋

準賞 「小鳥来る」 橋本絹子

準賞 「山背牛」 江井芳朗

準賞 「寒紅」 吉野トシ子

奨励賞 「白餅」 矢吹遼子 (矢吹益代)

奨励賞 「夜空」 大和田富美

青少年奨励賞 「麦わら帽子」 山口尚美

◇平成十三年(第五十四回)

小説・ノンフィクション部門

文学賞 「Virgin Birth」 桐井 生 (園部泉子)

準賞 「雪降り頻る」 那智思栄 (那智しえい)

準賞 「冬の燈」 佐藤雅通 (小名山了)

奨励賞 「紙の棺」 船木一郎

青少年奨励賞 「さまよえる神々」 橋本捨五郎

青少年奨励賞 「白い月」 渡辺菜摘

青少年奨励賞 「僕」 志賀直哉 (佐藤直哉)

詩部門

文学賞 「山繭」 高原木代子  
準賞 「ガラスの繭」 片岡れんげ  
〔片岡節子〕

奨励賞 「紳士レコーダー  
〔異常あり〕」 遠藤綾子  
奨励賞 「十七―十八」 大内雅之  
奨励賞 「兄への思い」

短歌部門

準賞 「同期会」 宮崎英幸  
準賞 「小満の日に」 上野昭男  
準賞 「再生」 高木佳子  
奨励賞 「橋 その2」 田中滋子  
奨励賞 「夏に還りぬ」 木田春菜

文学賞

文学賞 「胡麻の花」 遠藤蕉魚  
〔遠藤昭三〕

準賞 「夏燕」 中村晋  
奨励賞 「鬼の団欒」 春日石疼  
〔春日良之〕

奨励賞 「青い空」 横山千秋  
奨励賞 「夏風に吹かれて」 佐久間隆

◆平成十四年(第五十五回)

小説・ノンフィクション部門

準賞 「ミラハブ アイス  
―家族五人のアメ  
リカ旅行―」 齋藤道子  
準賞 「斬ればよかった」 岡田峰幸  
奨励賞 「あだたら 火山  
ガス遭難・私考」 小荒井実

奨励賞 「ストロボ」 古市隆志  
奨励賞 「曾祖母のこと」 桑原優子  
奨励賞 「夏の葬列」 沓澤佳純  
奨励賞 「無花果」 小林綿

詩部門

準賞 「すべての玩具を  
夜に流して」 齋藤多美子  
奨励賞 「恋の記憶・外十四編」 須藤成恭  
奨励賞 「坂道」 高木道浩  
奨励賞 「カラッポの日々」 鈴木圭祐  
奨励賞 「夏虫が見上げる」 相模音夢

短歌部門

準賞 「揺れるクロッカス」 五十嵐徳昌  
準賞 「無影灯」 今野金哉  
奨励賞 「ふたりの夕餉」 三瓶弘次  
奨励賞 「検品室」 奥山隆  
奨励賞 「風と砂と」 山家和子  
奨励賞 「あの空の青さ」 渡邊実紀

文学賞

文学賞 「風と日と」 佐藤昌市  
準賞 「万有引力」 永瀬十悟  
奨励賞 「秋の蝶」 益永孝元  
奨励賞 「鬼やんま」 眞田隆法  
奨励賞 「ピンクを好む春」 倉沢未奈子  
奨励賞 「夜半集」 蒼空星夜

◆平成十五年(第五十六回)

小説・ノンフィクション部門

文学賞 「母よ、我、未だ  
健在なり」 菅野五郎  
準賞 「九月十一日」 橋本捨五郎  
準賞 「吟遊詩人」 中村友恵  
奨励賞 「ヴァカンス」 綱藤幸恵  
奨励賞 「黒猫の白星と僕  
のクロボシ」 梅津佳菜  
奨励賞 「雨露の董」 石井さやか

詩部門

文学賞 「風になり鳥になり」 細谷節子  
奨励賞 「曼珠沙華」 浅井たけの  
〔浅井タケノ〕  
奨励賞 「つむじ」 岩田武昭  
奨励賞 「うたかたのうた  
うたいたかつた」 内村由惟  
奨励賞 「冷凍硝子」 遠藤好美

短歌部門

奨励賞 「山村の風いん」 増子良衛  
奨励賞 「罫の歌 青空」 矢澤重徳  
奨励賞 「四つ切り林檎」 伊藤正幸  
奨励賞 「日々の断片」 大堀千枝子  
奨励賞 「晩年」 後藤滋  
奨励賞 「キリストに似し父」 鈴木恵美子  
奨励賞 「囲碁全国大会記」 薪塩 悠

俳句部門

文学賞 「猫会」

永瀬十梧  
(永瀬洋市)

準賞 「花野踏む」

春日石疼  
(春日良之)

奨励賞 「飾り窓」

江藤文字

青少年賞 「心の奥の天使達」  
奨励賞 「こんには私の名前は奈津美です」

遠藤英雄  
渡辺奈津美

◆平成十六年(第五十七回)

小説・ノンフィクション部門

文学賞 「風と星の調和の取れたリズム」

綱藤幸恵

準賞 「火色の蛇」

木村令胡  
(木村麗子)

準賞 『降伏命令』無し  
収容所までの道

鎌田慶四郎

奨励賞 「津軽海峡」

古内研二

奨励賞 「死綿花」

小林 綿  
(佐藤愛美)

青少年賞 「丘の上、桜満開」  
奨励賞 「水中の白い花」

佐久間しのぶ  
清野奈菜

詩部門

準賞 「excavation」  
奨励賞 「魚群」

寶玉義彦  
ナガノサヨコ  
(長野左容子)

奨励賞 「一日の終りに」

久間カズコ

青少年賞 「いらつめ」

肩歌こより  
(高田良美)

青少年賞 「夜がやってくる」

渡部 未来

青少年賞 「くり返す失敗  
くぼくの詩」

馬上広士

短歌部門

文学賞 「デイケア」

小野木正夫

奨励賞 「声青々し」

田中滋子

青少年賞 「農に生きる」

高久正美

俳句部門  
文学賞 「十六歳の僕の心」

佐藤 博

準賞 「浜通り抄3」

江井芳朗

奨励賞 「冬の虹」

益永孝元

青少年賞 「既視感」

佐藤弘子

青少年賞 「白の楕円形」

渡邊俊幸

奨励賞 「水平線」

渡辺知寛

◆平成十七年(第五十八回)

小説・ノンフィクション部門

文学賞 「時刻ときのアルバム」

大富明子

準賞 「悠望」

吉川貞司

奨励賞 「回想」

小山 伊

奨励賞 「白墨釣記」藤の花  
に恋する「ろ」

成田津斗武  
(成田努)

青少年賞 「白い紫陽花の咲く頃」

福田由美子

奨励賞 「共に生きる全ての  
ものたちへ」

小澤 由

青少年賞 「てふてふ」

末永 希

詩部門  
文学賞 「BLUE NUDE」

木戸多美子  
(齋藤多美子)

準賞 「あんパンに牛乳」

高木道浩

奨励賞 「書くよ俺は」

川田政通

青少年賞 「祖父が死んだこと」

猪狩智子

短歌部門

文学賞 「遠景」

田中滋子

準賞 「梅雨前線」

遠藤たか子

奨励賞 「ザーカイ」

高橋純一

青少年賞 「教室雑景」

黒河更沙  
(坂本剛志)

俳句部門

文学賞 「故郷」

中村 晋

準賞 「むかご降らせて」

佐藤弘子

奨励賞 「鬱の魔法」

伊藤ユキ子

青少年賞 「自転車の風がとおり  
すがりにこんなものをくれた」

水雨月そらち  
(清野わかば)

青少年賞 「稜線」

長谷川英樹

奨励賞 「十八歳」

仁井田 梢

◆平成十八年(第五十九回)

小説・ノンフィクション部門

文学賞 「儀式は終わった」

大泉 拓  
(大戸芳志)

準賞 「地鳴り」

白川悠紀

準賞 「返信」

館山智子

奨励賞 「手のひらの文字」

松本しげ子

奨励賞 「鶴鴛」

沓澤佳純

青少年賞 「十八歳差の想い人」

大須賀朝陽

青少年賞 「勇往なモノログ」

安藤由紀

詩部門

文学賞 「豹」

みうらひろこ  
(根本洋子)

奨励賞 「銀杏」

福西トモ子

青少賞年 「DIVE!世界」

西方純成

青少賞年 「今ここにいない君に」

佐藤麻美

奨励賞年 「じゅうはっさい」

八巻未希子

短歌部門

文学賞 「水のうへ」

遠藤たか子

準賞 「クレーン的位置」

高橋成子

奨励賞 「日々：思ひ人」

志賀邦子

奨励賞年 「世界空洞説」

吉田隼人

俳句部門

準賞 「春夜の鬼」

伊藤ユキ子

奨励賞 「早苗饗」

古市文子

奨励賞 「清原のピアス」

添田勝夫

奨励賞 「卒業試験」

田中雅秀

青少賞年 「入院病棟を駆ける夏」

吉田隼人

青少賞年 「流星」

佐藤寿樹

奨励賞年 「父の愚痴」

土屋枝穂

◆平成十九年(第六十回)

小説・ノンフィクション部門

文学賞 「浪人」

白川悠紀

準賞 「水琴窟」

宗像哲夫

奨励賞 「百姓侍」

丹野 彬

奨励賞 「木下恵介」探し  
|映画監督木下|  
恵介ノート」

有戸 英明

奨励賞年 「畜生道」

鎌田 秀平

奨励賞年 「畜生道」

鎌田 秀平

奨励賞年 「KISHIEDUST(夜粧)」 小松美奈子

文学賞 「アフリカの夜明け」

寶玉義彦

奨励賞 「黄昏のサルベージ船」

中村哲也

奨励賞 「未来予想図」

渡部未来

奨励賞 「花筏」

室井大和

青少賞年 「情操教育」

大越史遠

奨励賞年 「InnOMA(昏睡)」

小松美奈子

短歌部門

文学賞 「厨はわが領」

籾 やすこ

準賞 「あしたの君へ」

志賀邦子

奨励賞 「在宅医療」

平埜年郎

奨励賞年 「病室」

松本侑子

俳句部門

文学賞 「青大将も寝どき」

伊藤ユキ子

準賞 「赤ひという」

江藤文子

奨励賞 「真青」

平子玲子

青少賞年 「素足」

半澤 恵

奨励賞年 「想ひ出」

橋本 歩

◆平成二十年(第六十一回)

小説・ノンフィクション部門

準賞 「夏の音色」

佐藤大介

奨励賞 「時、流れても」 そのべあきら

鶴賀イチ

奨励賞 「喪失の花鳥風月」

石山大樹

奨励賞 「月下の夜想曲」

石井 遥

青少賞年 「記憶の先に」

山田美里

奨励賞年 「天狗と伝々」

山田美里

奨励賞年 「天狗と伝々」

山田美里

詩部門

準賞 「四季の香 センテール」

中村哲也

準賞 「絵理子」

川田政通

奨励賞 「旅人の時代」

佐藤雅通

奨励賞 「糧」

青天目江

青少賞年 「ひと夏、少年は考える」

安齋莉香

奨励賞年 「夢を、語るひと」

手塚美奈子

奨励賞年 「DEAR…」

大竹みづき

短歌部門

文学賞 「ハンカチの木」

高橋成子

準賞 「第四の夏」

鈴木博太

奨励賞 「数瞬の生」

伊藤喜代子

青少賞年 「ミザントロップ」

井上雨衣

俳句部門

文学賞 「禾持つて」

佐藤弘子

準賞 「初蝶」

田中雅秀

奨励賞 「夜の冷蔵庫」

国分衣麻

青少賞年 「ザ 少年歳時記」

薄井幹太

奨励賞年 「こわれもの」

大谷晃仁

◆平成二十一年(第六十二回)

小説・ドラマ部門

文学賞 「あの夏への便り」

木村令胡

準賞 「冬の母標」

舟木映子

奨励賞 「なつのはね」

近内泰一

奨励賞 「Crossing」 松原正実

青少賞年 「中学作家の品格」 服部美南子

エッセー・ノンフィクション部門 吉川貞司

文学賞 「泉は涸れない」 吉川貞司

奨励賞 「終の棲家」 南海 洋

詩部門

文学賞 「春來」 加藤主税

奨励賞 「風のきた道」 佐藤寿樹

奨励賞 「また朝がくる、不快な」 鈴木圭祐

奨励賞 「青ボールペン」 小林裕子

奨励賞 「Summer」 光山 楓

短歌部門

文学賞 「リバーシブル・シテイ」 鈴木博太

準賞 「朝顔」 鈴木紀男

奨励賞 「棘が刺さったまの指」 永友 暢

奨励賞 「磐陽寮青葉三〇九左」 薄井幹太

俳句部門

準賞 「髪を梳く」 矢吹遼子

準賞 「稲の花」 古市文子

奨励賞 「鴬の肺」 蒲倉琴子

奨励賞 「咆哮」 田崎武夫

奨励賞 「ぬるいコーラ」 服部広幹

奨励賞 「今日も晴れ」 田村安里

奨励賞 「昼の星」 長谷川留里

◆平成二十二年(第六十三回)

小説・ドラマ部門

文学賞 「ころの石はきえない」 佐藤大介

奨励賞 「喋る男」 三坂淳一

奨励賞 「雄子沢」 富田國衛

奨励賞 「サフライズパーティー」 鈴木聡実

エッセー・ノンフィクション部門

準賞 「風にむかって」ハナヨ・こんな昭和史もあつた」 五十嵐一 男

奨励賞 「彼の岸 此の岸」 田辺賢行

奨励賞 「KBS45」 松本勝也

奨励賞 「自転車と感情」 (菅野勝也)

奨励賞 「燃やすもの」 高坂光憲

準賞 「幸福論」 手塚美奈子

奨励賞 「安田文野刀自命」 安田純子

奨励賞 「想いは天上へ昇る」 鈴木杏奈

短歌部門

準賞 「稲穂の海」 小林和子

準賞 「五つの仮面」 三瓶弘次

奨励賞 「パーツ」 鎌田智恵人

奨励賞 「メモワール」 大越 巖

奨励賞 「飛べない鳥」 根本爽花

文学賞 「今年米」 齋藤耕心

文学賞 「白餅」 須田君代

奨励賞 「散らかったサンダル」 笠井ルリ子

奨励賞 「月曜の朝」 関根尚樹

◆平成二十三年(第六十四回)

小説・ドラマ部門

準賞 「いのち」 そのべあきら

奨励賞 「創世異聞」 酒井正二

奨励賞 「幻想夢譚」 服部美南子

奨励賞 「時空を紡ぐ影たち」 オザワカヲル

奨励賞 「森と河童と人間と」 菊地美花

エッセー・ノンフィクション部門

準賞 「季節のなかで」 田辺賢行

準賞 「震災記 三・一一」 松本勝也

奨励賞 「干円のノートと五四の鎗聲」 宗像哲夫

奨励賞 「波の彼方に何を見る」 鈴木俊之

奨励賞 「3・11の運命のあの日」 野木碧音

詩部門

文学賞 「山百合」 久間カズコ

準賞 「春の海」 館山智子

奨励賞 「ふくしま2011」 星 結衣

※(推薦掲載「顔をあげて」) 萩原高明

短歌部門

文学賞 「被災地」 志賀邦子

奨励賞 「師走の夕陽」 山本圭子

奨励賞 「この地に生きる」 横田敏子

奨励賞 「このころのうた」 澤邊 稜

俳句部門

文学賞 「震災の日々」 古市文子

準賞 「立ねぶた」 蒲倉琴子

奨励賞 「ふるさとの四時」 齋藤茂樹

奨励賞 「刹那」 和田幸恵

※推薦掲載：(審査員の推薦により)東日本大震災時の記録として特別に掲載した作品。

◇平成二十四年(第六十五回)

小説・ドラマ部門

- 準賞 「崩壊する日々」 町田久次
- 準賞 「グッバイ・クル エル・ワールド」 オザワカラル
- 準賞 「逃げる男」 三坂淳一

奨励賞 「ピアノ好奏曲」

奨励賞 「終焉の使者」

奨励賞 「Re」

奨励賞 「エッセー・ノンフィクション部門」

準賞 「農地復興」

準賞 「美しい村」

奨励賞 「あるろうあ夫婦の記録 白い土蔵屋敷の家」

奨励賞 「漂流する秋」

奨励賞 「セミデフレア」

奨励賞 「桜」

詩部門

短歌部門

文学賞 「樹(き)」

- 三瓶正道
- 佐藤優紀
- 伊藤圭一郎
- 鈴木篤夫
- 鶴賀イチ
- 長田克平
- 町田久次
- 内池和子
- 井上法子
- わたなべえいこ
- (戸部エイ子)
- 木田くるみ
- 小林和子
- 鈴木恵美子
- 佐々木勢津子
- 薄井はあと
- 春日石疼

◇平成二十五年(第六十六回)

小説・ドラマ部門

- 準賞 「夏つばめ」 田崎武夫
- 奨励賞 「震災・原発事故」 甲田雅子
- 奨励賞 「回想記I」 薄井はあと
- 準賞 「風の坂道」 丹野 彬

奨励賞 「ざんぎり頭に花簪を」

奨励賞 「朝 君が家を出る時」

奨励賞 「真夜中のホーム」

奨励賞 「エッセー・ノンフィクション部門」

文学賞 「吾等は善き日本人たらん 井筒 平 伝」

奨励賞 「クール流騎馬世界へ駆ける」

奨励賞 「だから私は帰りたい」

奨励賞 「描いた夢を」

詩部門

短歌部門

文学賞 「紫陽花」

- 服部美南子
- 小荒井新佐
- 吉田桃子
- 町田久次
- 野崎喜彦
- 早川みどり
- 岡田愛莉花
- わたなべえいこ
- (戸部エイ子)
- 室井大和
- 二階堂晃子
- 大河内真人
- 野木碧音
- 鈴木紀男
- 小林真代

◇平成二十六年(第六十七回)

小説・ドラマ部門

- 奨励賞 「ハートのしるし」 片野邦子
- 奨励賞 「ダイアリー」 澤邊裕栄子
- 準賞 「花明り」 益永孝元
- 準賞 「十三夜」 久保 和子

奨励賞 「供華」

奨励賞 「夏の思い出」

文学賞 「石熊村キツネ裁判」

準賞 「それからの旅」

奨励賞 「やまない雨」

奨励賞 「夢見る縁側」

文学賞 「夢の列車はフルドノ発」

奨励賞 「文江さん」

奨励賞 「折々の心もよう」

詩部門

短歌部門

文学賞 「ふくしまという名の舟にゆられて」

奨励賞 「あること、ないこと」

- 夏井芳徳
- 鶴賀イチ
- 北城 駿
- 横田愛美
- 野崎喜彦
- 本多貞夫
- 宮嶋英子
- 木村孝夫
- 片岡美有季
- しわたるみ
- (高野 由理)
- 薄井はあと

短歌部門

文学賞 「柳絮とぶ」 鈴木恵美子

準賞 「いつかは一人」 佐々木勢津子

奨励賞 「あの日から」 齋藤久子

奨励賞 「朝焼けのなか眠る」 相馬智佳

俳句部門

文学賞 「一匹の蛭」 渡辺家造

準賞 「三年目の離郷」 高野美子

奨励賞 「父逝きて」 猪狩行々子 (猪狩利)

奨励賞 「春夏秋冬、キミのとなりで」 茨木優太

奨励賞 「春夏秋冬、キミのとなりで」 茨木優太

◇平成二十七年(第六十八回)

小説・ドラマ部門

準賞 「それからの人たち」 志賀邦子

奨励賞 「うさぎの息子」 前川うづき

奨励賞 「私は親不幸」 吉田奈津美

奨励賞 「青紫の日」 佐々木有美

エッセー・ノンフィクション部門

文学賞 「十八才 夏へんろ」 小磯まさひろ (小磯 匡太)

準賞 「我が信達の自然誌」 菊地久典

奨励賞 「筆入れ大臣」 後藤さとみ

詩部門

文学賞 「呪いの効かなくなったこの時代に」 片岡真琴 (片岡美有季)

準賞 「桜花」 薄井弘子

奨励賞 「大地」 坂本清人

奨励賞 「わたしのし」 西村美咲

文学賞 「風を待つ」 藤田美智子

準賞 「復活祭のころ」 志賀朝子

奨励賞 「空と繋がる」 氏家真紀子

奨励賞 「幸福論」 山内佑美

俳句部門

準賞 「あの日より」 大河原政夫

準賞 「避難暮らし」 渡部 健

奨励賞 「こぼろぎ」 佐伯律子

奨励賞 「新参者」 田中まゆみ

奨励賞 「フクシマ」 西内正浩

奨励賞 「花」 半杭沙菜

◇平成二十八年(第六十九回)

小説・ドラマ部門

文学賞 「極夜―明けない夜があった―」 館山智子

準賞 「夏目」 吉田桃子

奨励賞 「悦子パーソナル・マガジン」 丹野勝弘

奨励賞 「あまいゆめ」 剣崎 一 (青田七奈瀬)

奨励賞 「リアル・ハート」 雪野羽咲 (二ノ瀬彩香)

エッセー・ノンフィクション部門

準賞 「African Inspiration ―直感に従って生きる―」 鈴木 マナ (鈴木 麻菜)

準賞 「こどもの太平洋戦争 供をこん呑目にあわせてもまた戦争をやりますか」 紺野 彰

奨励賞 「仙人たちの住む山―実録・2015年初夏から冬―」 秋元 愁 (秋山 文子)

奨励賞 「原発事故と私」 半澤りつ

詩部門

文学賞 「詩葉が暮れ時になると」 安部 一美

準賞 「星を踏み」 井上法子

準賞 「Last line」 青天目起江

奨励賞 「シユリーレン現象」 鈴木卓哉

奨励賞 「六色の虹と二面のお」 矢吹花野

短歌部門

文学賞 「郵便バイク」 佐々木勢津子

準賞 「土の鼓動」 鈴木美佐子

奨励賞 「猫のせなか」 梅田陽子

奨励賞 「つれづれ」 半谷妃菜

俳句部門

文学賞 「避難暮らし(第二集)」 渡部 健

準賞 「心の空地」 高市 宏

奨励賞 「震災抄」 佐藤邦子

奨励賞 「風の中の音楽」 船窪花純

◇平成二十九年(第七十回)

小説・ドラマ部門

文学賞 「ネフスキーさん!」 小磯まさひろ (小磯 匡太)

準賞 「海町タクシー」 北城 駿 (藁谷貴実人)

奨励賞 「明日の方へ」 中村正弘

奨励賞 「權のしづくも花と散る」 渡部彩乃

エッセー・ノンフィクション部門

文学賞 恋するカレンダー 鶴賀イチ

準賞 傷を負いながら 本多貞夫

奨励賞 「生と死の狭間から」絵本と童話の念のみなさんへ」 菅野清二

詩部門

奨励賞 「クリスマスの馬」 志賀朝子

文学賞 「こは海だったんですよ」 わたなべえいこ (戸部エイ子)

準賞 「詩集『昆虫の家』」 根本昌幸

奨励賞 「別れていく十の詩」 渡辺八畳 (渡辺 拓馬)

奨励賞 「桜えび食べたい」 秀島由里子

短歌部門

文学賞 「帰りゆく水」 小林真代

準賞 「戦 避けし」 石井辰美

奨励賞 「山鳩の巣立ち」 佐久間百合子

奨励賞 「さくら散るころ」 直井理子

俳句部門

文学賞 「万緑のことば」 江藤文子

準賞 「震災二〇〇〇日」 植木國夫

奨励賞 「故郷は冬」 宇川啓子

奨励賞 「夏祭り」 善方怜奈

◇平成三十年(第七十一回)

小説・ドラマ部門

文学賞 「会津涙痕草」会津藩精神の復興にかけた男のものがたり」

奨励賞 「復帰」 館山政美 (塩田 陽子)

奨励賞 「おねねの結婚」 三上陽子

奨励賞 「あかねさす」 秀島由里子

奨励賞 「最後の青春」 小野 葵

奨励賞 「私にできること」 本間あゆみ

奨励賞 「エッセー・ノンフィクション部門」 遠くの希望」 島 生樹郎

奨励賞 「二日月」 佐藤 晃

詩部門

文学賞 「詩集『雪ほたる』」 室井大和

準賞 「詩集『望郷の祈り』」 齋藤和子

奨励賞 「3・11人生を返せ」 佐藤公子

奨励賞 「答えは言わないままでいて」 持館さくら

短歌部門

文学賞 「身命」 大越 巖

準賞 「高空」 氏家真紀子

奨励賞 「厨の味噌玉」 三星慶子

奨励賞 「あこがれ」 波田野香乃

文学賞 「架空の町」 大河原政夫

準賞 「花の記憶―花五十句―」 宗像真知子

奨励賞 「罌粟ひらく」 草野志津久 (草野 昌子)

奨励賞 「部活動巡る季節と共にあり」 藤崎理帆

奨励賞 「見上げれば」 大槻千明

◇令和元年(第七十二回)

小説・ドラマ部門

文学賞 「花紅」 服部美南子

準賞 「昼の月」 横山雄介

奨励賞 「街」 関口卓男

奨励賞 「めんこい子」 伊藤さつき (渡部 京子)

奨励賞 「今宵、君にララバイを」

奨励賞 「miss you」 長谷川優輝

奨励賞 「都市計画家 堀切善次郎伝」 新妻野々香

文学賞 「エッセー・ノンフィクション部門」 堀切善次郎伝」 紺野 浩

準賞 「色あせぬ日々一年生」 伏見 照

奨励賞 「卑怯者」 菊池光子

奨励賞 「古本に魅せられて」 久米泰郎

奨励賞 「十七文字の日記」 大槻千明

準賞 「お返事ください」 佐藤公子

準賞 「電信柱の影が道をふさいでいる」 鈴木友久

奨励賞 「詩集『海獣 vol.5』」 竹林征人

奨励賞 「平成の放射能」 館山政美

短歌部門

文学賞 「藤の花咲く」

松川 韶子

準賞 「早春の森」

佐久間 良昌子

奨励賞 「若鮎さ走る」

あらい 孝祐

青少年奨励賞 「夏と夜」

善方 怜奈

俳句部門

文学賞 「生きる (一)」

久保 羯鼓

準賞 「生家―遠き記憶」

(久保 和子)

奨励賞 「故郷を追はれて」

田村 美江子

青少年奨励賞 「無音」

鎌田 益實

奨励賞 「無音」

岩渕 元躍

◇令和二年(第七十三回)

小説・ドラマ部門

文学賞 「こおろぎは何故鳴くの」

宗像 哲夫

準賞 「チャパティ焼こか?」

北方 貫一

奨励賞 「夏」

(斎藤 功)

奨励賞 「ナイン・イヤーズ」

高玉 旭

青少年奨励賞 「中学四年生」

松岡 道子

準賞 「指名手配と育児休暇」

(齋藤 道子)

準賞 「エッセー・ノンフィクション部門」

みとめじ

準賞 「鬼生田真雄の文学」

(三留 純子)

奨励賞 「かた雪わたり」

伊藤 千広

奨励賞 「かた雪わたり」

(渡辺 千広)

奨励賞 「かた雪わたり」

渡部 京子

奨励賞 「かた雪わたり」

渡部 京子

奨励賞 「かた雪わたり」

渡部 京子

奨励賞

「震災と原発事故にまつわる文化財行政論/オト―復興の踏絵を抱えて」

坂本 和也

青少年奨励賞

「青い果実の昼下がり」

長谷川 優輝

文学賞 「アジサイのてっぺんで眺望する」

鈴木 友久

準賞

「今日の結び目」

高橋 静恵

奨励賞

「たなごころ」

(横山 静恵)

青少年奨励賞

「日々」

天野 行雄

青少年奨励賞

「日々」

四家 翔太

青少年奨励賞

「日々」

菅野 祐輔

青少年奨励賞

「日々」

菅野 祐輔

準賞

「人工股関節」

高橋 節子

奨励賞

「周辺」

佐藤 大介

青少年奨励賞

「十八歳」

金成 美咲

奨励賞 「パリーナ」

田辺 賢行

奨励賞 「ことのは」

枯河 凍雨

青少年奨励賞

(土居 明子)

青少年奨励賞

菅野 和奈

文学賞 「ガラスを書く」

武藤 梨愛

青少年奨励賞

武藤 梨愛

準賞 「老境」

伊藤 謙明

準賞 「東日本大震災・原発避難 十年の軌跡」

宮嶋 英子

奨励賞 「心なごむ」

坂田 厚子

奨励賞 「弘智法印有真の願いは今も」

真田 秀男

青少年奨励賞

真田 秀男

準賞 「上昇気流」

齋藤 久子

奨励賞 「絵らふそく」

棚木 妙子

青少年奨励賞

志賀 香成

青少年奨励賞

志賀 香成

準賞 「呼吸」

志賀 香成

青少年奨励賞

志賀 香成

準賞 「上昇気流」

齋藤 久子

奨励賞 「絵らふそく」

棚木 妙子

青少年奨励賞

志賀 香成

準賞 「上昇気流」

齋藤 久子

奨励賞 「絵らふそく」

棚木 妙子

青少年奨励賞

志賀 香成

青少年奨励賞

志賀 香成

準賞 「上昇気流」

齋藤 久子

奨励賞 「絵らふそく」

棚木 妙子

青少年奨励賞

志賀 香成

準賞 「上昇気流」

齋藤 久子

奨励賞 「絵らふそく」

棚木 妙子

青少年奨励賞

志賀 香成

準賞 「上昇気流」

齋藤 久子

奨励賞 「絵らふそく」

棚木 妙子

青少年奨励賞

志賀 香成

青少年奨励賞

志賀 香成

準賞 「上昇気流」

齋藤 久子

奨励賞 「絵らふそく」

棚木 妙子

青少年奨励賞

志賀 香成

準賞 「上昇気流」

齋藤 久子

奨励賞 「絵らふそく」

棚木 妙子

青少年奨励賞

志賀 香成

青少年奨励賞

志賀 香成

青少年奨励賞

奨励賞 「懐郷(避難十年とコロナ禍自粛)」

三瓶美月

(三瓶十女子)

奨励賞 「日々夢幻」

八島ジュン

(近藤 順子)

青少年賞 「初笠」

木村瑞生

青少年賞 「黒髪の佐保姫」

轡田紫依

◆令和四年(第七十五回)

小説・ドラマ部門

文学賞 「コショウ先生」

北方貫一

(斎藤 功)

準 賞 「カナイ島へようこそ」

菊地悦子

良川十鶴

(小市 尚美)

青少年賞 「The Linguists」

加藤 環

青少年賞 「到来」

高橋ひより

エッセー・ノンフィクション部門

文学賞 「介護日記『つかいかいぼう』」

渡辺三利

準 賞 「トヨばあちゃん」

佐藤 修

奨励賞 「駐在日誌 マタギ慕情」

笠間俊太郎

(笠原 壽一)

青少年賞 「呼応する本、読書について」

戒能李咲

青少年賞 「幸せの証」

堀 円花

詩部門

文学賞 「骨壺」

渡辺理恵

(渡辺理恵子)

準 賞 「宇宙の瞬き 街の囁き」

穴戸 優子

あべ和かこ

奨励賞 「宇宙の星屑」

(阿部和歌子)

新妻野々香

青少年賞 「ヒビ」

短歌部門

文学賞 「ひとりの暮し」

小林宣子

準 賞 「第二ステージ」

片野邦子

奨励賞 「裸の川は」

斎藤秀雄

(斎藤日出夫)

青少年賞 「紙飛行機」

仁田かのん

俳句部門

文学賞 「満州の想い出」

江藤泰彦

準 賞 「野馬追」

宮本みさ子

(宮本ミサ子)

奨励賞 「家の水」

阿部多み子

(阿部恵美子)

青少年賞 「桃の箱」

大原あい